

# 篆 刻 研 究

## 篆刻研究

佐藤 焯 水

今月の課題は「朴訥」とする。

今月の課題は論語の子路編の「子曰 剛毅朴訥近仁」から転借した「朴訥」とする。

訓読は「子曰く 剛毅<sup>ごうぎ</sup> 朴訥<sup>ぼくとつ</sup>は仁に近し」で、意味は、「孔子先生がおっしゃるには、意志が固く、忍耐強くそして、姿が素朴で飾り気がなく、口下手な者はまさに仁者に近い」といったところか。

論語学而編の「巧言令色鮮し仁」とは相反する言葉である。

参考作品



【出品規定】 しめきり：八月十六日

- ① 印(印影)の大きさは3センチ以内(形は自由です。楕円・長方形等も可)
- ② 印影を白の半紙1/4に押しし、右側に条幅出品券を貼ってください。
- ③ 応募資格に特に制限はありません。
- ④ 課題文字以外の随意作品も出品できます。消しゴム印も可。